

徳高ジャーナル

“Tokko Journal,” published since July, 2014

SSHマレーシア海外研修

普通科と理数科の第1学年生徒27名がマレーシア海外研修に参加しました。今年度は九州工業大学マレーシアキャンパス(MSSC)での研修も含めて5泊6日(平成27年1月3日(土)から1月8日(木)まで)の日程で実施しました。



バツ洞窟でのダークケヴツアー



K T Jでの授業



K T Jでの授業



K T Jでの交流会で(現地学生とそーらん節)



マラヤ大学附設植物園



九州工業大学(MSSC)でのプレゼン準備



K T J生徒と記念写真

1月4日(日)

市街地調査(クアラルンプール):午前は30人のマラ工科大学国際教育カレッジ日本高専予備教育コース(以下K T J)の学生がガイドを務め、6班に分かれた本校の生徒とクアラルンプール市街地を探索しました。午後はバツ洞窟にてダークケヴツアーに参加しました。

1月5日(月)

午前にはマラヤ大学附設の熱帯植物園を訪問しました。午後はK T Jを訪問し、現地学生と英語による数学、化学、物理の授業を受講しました。

1月6日(火)

九州工業大学マレーシア校(MSSC)でバイオマス関連の講義や施設の説明を受け、グループ別にプレゼンテーションを行いました。

1月7日(水)

午前には8人のムザファシャー中等教育学校の生徒とマラッカ市内の建造物を見学しました。午後はマラッカ動物園を訪問しました。

1月3日及び1月8日移動日